

写真でふりかえる 三寶寺の2005年 仏法興隆にさまざまな出来事が

今年も報恩講の時節となりました。
感謝の気持ちを新たにするために、この一年を写真で
ふりかえってみます。
毎月の法話会をはじめ、折々の催しに足を運んでくだ
さったご門徒の皆様にも感謝いたします。



釈尊降誕会・花まつり
今年は酒井様の次女紫穂
ちゃんの入参式を執り行
いました。(4/9)



毎年定例の「移動法話会」今年も親
鸞聖人ゆかりの地「箱根」(7/9)
萬福寺様で聖人の自刻とされる阿弥
陀如来像などについて、御住職み
ずからのご説明をいただきました。



親鸞聖人と性信坊の「別れの
石」前で記念撮影
また、箱根神社裏手の親鸞聖人
像も訪ねました。(下)

春と秋の合同彼岸会
大勢のご門徒の方々とともに、先人達の仏
徳に感謝いたします。(写真は秋の彼岸会
9/23)



聞法第一
折に触れての法話に、
みなさん熱心に耳を傾
けてくださいます。



真宗大谷派(東本願寺)では、20
11年に親鸞聖人御遠忌をお迎えす
るにあたり、明治の再建以来百余年
を経た真宗本願両堂(御影堂・阿弥
陀堂)等の御修復という歴史的事業
に取り組み、その瓦修復のためのご
懇志を募っております。
ご懇志は三寶寺からまとめて本山
に送金させていただきます。多くの
方のご参加をお待ちしています。
ご懇志進納の方々には、後日、本
山から記念品が贈呈されます。
五千元未満 ポストカード
一万円未満 明治瓦絵入手拭い
三万円未満 本願寺名入風呂敷
五万円未満 扇子(「古柳眠鷺」
竹内栖鳳画)
十万円未満 クリスタル製御影堂
ペーパーウェイト
(さらに五十・百・二百・千円ごとに
様々な記念品があります)



宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌
特別記念事業
御修復瓦懇志のお願い

心に如来を思うとき